

CBD-COP10/MOP5に向けたNGOの活動予定

イベント名	主催団体	共催団体	開催予定次期	開催時間	会場	想定参加者人数	想定参加者の種類	内容・目的	その他
2010目標検証シンポ・プレ会議	IUCN日本委員会	IUCN-J加盟団体	2009年9月6日		東京大学弥生講堂			10/10シンポのプレ会議	
エコメッセ2009 in ちば	財団法人 千葉県環境財団		2009年9月6日	10:00-17:00	幕張メッセ国際会議場	9,000名	市民団体、企業、行政	エコメッセで開催される「エコステージ」でCOP10一年前イベントのPRとCBD普及啓発部会の活動報告	
都会でサンゴ礁の海を考えてみよう	コーラル・ネットワーク		2009年10月	2時間程度	東京市民ボランティアセンター	10~20名	一般市民	サンゴ礁生態系の調査プログラム「リーフチェック」の観点から、生物多様性(条約)を考えるイベント	参加者の中から新たな支援者の獲得、および各媒体へ働きかけCOP10への注目度を増やす
自然観察会の紹介	自然観察指導員東京連絡会	自然観察指導員の他地区の連絡会?	2009年10月?	未定	東京	未定	未定	生き物つながり(関係性)等に中心テーマにおいて、現場の五感を使って体感する自然観察会の事例を紹介。	場所によっては、近くのサイトでミニ観察会を実施することも可能か?
生態系と生物多様性の経済学シンポジウム2009	生物多様性条約市民ネットワーク TEEB作業部会	特定非営利活動法人サステナブル・ソリューションズ	2009年10~11月		東京・名古屋	60~120名	政策関係者、ビジネスパーソン	TEEB D0とD1のドラフトが上がってくるタイミングを狙ってオープンディスカッションの企画を検討します。 内容: セッション1. ドラフトが上がってくるTEEB D0、D1の内容を共有 セッション2. TEEB D3、D4の取り組みと情報共有 セッション3. 生物多様性に配慮する政策・マーケティングを討議 (TEEB作業部会で収集した情報を共有し、関係者と討議)	
世界植物保全戦略に関するシンポジウム	生物多様性JAPAN、BGCI		2009年10月か11月	未定	東京	300名		植物保全戦略、および生物多様性や生物多様性条約の普及	
トヨタ自動車テストコース建設予定地見学会	21世紀の巨大開発を考える会		10月中(数回開催可能)		豊田市下山地区	30名/回	COP10関係者	多くのCOP10関係者に建設予定地の生物多様性を認識してもらう。	

IUCN-Jシンポジウム 2010年目標検証シンポジウム（仮）	IUCN日本委員会	IUCN-J加盟団体	2009年 10月10日	09：30～18：00	東京（国連 大学ウタ ントホー ル（調整 中）	250名	未定	2010年目標を検証し、CBDの 効果的な実現に必要なポスト 2010年目標を提案することを 目的として開催。CBD事務局 にも参加依頼中、JBONやJICA とも連携していきたい	
CBD市民ネットワーク シンポジウム（仮）	CBD市民ネット ワーク		2009年 10月11日 （日）	午前～午後	名古屋国際 会議場レセ プション ホール	300名	環境NG O・国際 協力NG O・一般 市民など	CBD市民ネット各作業部会の 活動紹介 CBD-COP10/MOP5に向けて、市 民が行うべき課題の整理	ジョグラフ事務局長招聘 （調整中）
地域戦略に関するシン ポジウム	中部弁護士連合 会		2009年 10月16日 （金）						
サンの島コンサート～ 沖縄ヤンバルからの メッセージ	海勢頭豊サンの 島コンサート実 行委員会	ジュゴン保護 キャンペーン	2009年 10月16日 （金）	18：30～21：00	名古屋市西 文化小劇場			2010年国連国際生物多様 性年・国際ジュゴン年に向け てキャンペーンを広げること	ジュゴン保護キャンペー ンセンター、生物多様性 年市民ネットワーク、 WWFジャパン、日本自然 保護協会
湿地の生物多様性ーラ ムサールCOP10から CBD/COP10へー」（仮 題）	ラムサール・ ネットワーク日 本	CBD市民ネッ ト・湿地の生物 多様性作業部会	2009年 10月17日		名古屋国際 センター （調整中）	150名	湿地 NGO、一 般市民	内陸湿地、沿岸海洋、ラム サール条約とCBDの関係、 湿地政策の検証など 湿地の生物多様性、その保全 と賢明な利用の普及啓発	韓国湿地ネットワーク （仮称）、World Wetland Network (WWN) よりゲスト が参加する予定
食と農から生物多様性 を考える市民集会ー CBD-MOP5に向けた1年 前イベント（仮称）	食と農から生物 多様性を考える 市民ネットワー ク（MOP5市 民ネット）	CBD市民ネッ ト（予定）	2009年 10月24日 （土）	未定	名古屋	300	農家、消 費者、市 民団体、 環境保護 団体など 消費者団 体、農業 者団体、 市民団体 など	カルタヘナ議定書の意義や、 市民としてどのようにかか わっていくことができるかを 考える。また、日本国内にお ける遺伝子組み換えナタネの 自生調査報告も行い、遺伝子 組み換え作物の環境影響（生 物多様性への影響）などを考 える。	クリスティーヌ・フォ ン・ヴァイツェッカーさ ん（ドイツNGO）招聘

環境保全戦略講座（生物多様性分野）生物多様性条約第10回締約国会議／カルタヘナ議定書第5回締約国会議・ポスト2010年目標にむけた環境NGOの戦略講座&戦略会議	国際青年NGO A SEED JAPAN		2009年 10月25-26 日					COP10/MOP5にむけて生物多様性NGOの活動を強化するために「活動手法（実践、啓発、提言）における協働」「個別の問題を越えた全体提言戦略」立案・実施のための講座&戦略会議	
国際フォーラム「世界が注目する生物の多様性 新しい自治体のあり方」	財団法人 日本生態系協会		2009年 11月12日 (木)	13:00~17:00	津田ホール (東京都渋谷区千駄ヶ谷)	450名	自治体リーダー、国会・地方議会議員、行政職員、研究者、民間団体、企業など	自治体による多くの野生の生きものを守る取り組み、とりわけ、公有地	基調講演 (財)日本生態系協会 会長 池谷奉文 講演 ドイツ、ハノーファー市 第一市長 ハンス・モー ニングホフ氏 アメリカ、ポールダー市 市長 マシュー・アペル バウム氏 野田市 市長 根本崇氏
琵琶湖いきものイニシアティブ・シンポジウム（仮）	滋賀経済同友会	滋賀県（調整中）	2010年 3月27日 (土)		琵琶湖ホール	600名	生物多様性に取り組む企業経営者および担当者、市民団体、生物多様性に関心のある県民	滋賀県内で企業・市民団体の連携により取り組んできた生物多様性のできた生物多様性の取り組み成果を発表することで、生物多様性についての県内企業や県民の意識を高めるイベント。	